



平成13年7月

介護保険制度施行1年の総括

—医療面からの評価と課題—

日医総研

日本医師会総合政策研究機構



はじめに

介護保険制度がスタートし1年が経過した。

介護保険制度導入に対する評価は様々であろうが、要介護認定一次判定ロジックの精度、介護報酬の設定などの制度設計上の問題、また、医療と福祉の連携、介護支援専門員の質といった現場における運用上の課題など、様々な問題・課題が噴出した1年であったといえる。

制度導入元年ということもあり、介護保険制度が成功したか否かの答えを出すのは現時点では困難であるが、制度改善・見直しに向けた検討は進めていく必要がある。ただし、それは、利用者や制度関係者からの不満や要望という抽象的なものに基づく検討ではなく、実績・実態に基づいた合理的かつ建設的なものでなければならない。

そこで、今後の制度改善・見直しに向けた検討に資するため、介護保険制度の1年間を具体的データに基づき多方面から検証・総括することとした。

これまで、介護サービスの提供は拡大したのか、介護にかかる費用負担はどのように変化したのか、要介護認定はうまく機能しているのか、などについて断片的に評価しようとする向きはあったが、本報告書では、各分野の問題・課題を横断的に総括し、かつ、それが介護保険制度全体に対してどのように作用するものであるかを明らかにしたつもりである。

本報告書において提示した課題等が、介護保険制度関係者の今後の様々な検討にあたっての一助となれば幸いである。

日医総研

川越 雅弘

阿部 崇

前田 由美子

森 宏一郎

目次

第1章 申請者／認定者／サービス受給者の状況	1
（1）申請者の状況	1
（2）要介護認定者の状況	2
（3）サービス受給者の状況	3
（4）第1号被保険者と第2号被保険者の構成割合	3
（5）まとめ	4
第2章 医療・介護サービスの提供体制	5
（1）施設サービスの提供体制	5
（2）在宅サービスの提供体制	10
（3）まとめ	14
第3章 保険給付の状況	15
（1）介護給付費の支払状況	15
（2）2000年度の介護給付費の推計	20
（3）2000年度の総費用の推計	22
（4）介護給付費の予算と実績比較	24
（5）サービス種類別にみた費用の推移	26
（6）まとめ	36
第4章 老人医療費への影響	38
（1）老人医療費の現状	38
（2）介護保険施行が老人医療費に及ぼした影響	44
（3）まとめ	54
第5章 財源負担構造の変化	55
（1）介護保険関連財源負担構造変化の予測	55
（2）給付実績からみた介護財源構造の実際	61
（3）老人保健特別会計に与える影響	65
（4）まとめ	67

第6章 医療系サービスの動向	69
(1) サービス種類別にみた利用者の要介護度分布	69
(2) 医療系在宅サービスの動向（訪問看護、通所リハ）	71
(3) 医療系施設サービスの動向（療養型病床群）	89
(4) 在宅介護支援センターの状況	108
(5) まとめ	109
第7章 制度運営の動向	113
(1) 保険者の状況	113
(2) 介護認定審査会の状況	113
(3) 介護保険への医師の関与状況	116
(4) 介護支援専門員の現状と課題	120
(5) 主治医と介護支援専門員の連携状況	130
(6) まとめ	137
第8章 要介護認定の現状	139
(1) 申請者／認定者の状況	140
(2) 更新認定の状況	140
(3) まとめ	143
第9章 まとめ	144
第10章 介護保険制度の課題と今後	151